PIMCO ニューワールドインカムファンド

追加型投信／海外／債券

月次レポート

2023年
02月28日現在

＜豪ドルコース＞（毎月分配型）

■基準価額および純資産総額の推移

・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	−2.9%	0.0%	−3.4%	−2.0%	2.2%	38.9%

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	7,040円
前月末比	−244円
純資産総額	43.37億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第141期	2023/02/20	35円
第140期	2023/01/20	35円
第139期	2022/12/20	35円
第138期	2022/11/21	35円
第137期	2022/10/20	35円
第136期	2022/09/20	35円
設定来累計		6,360円

■資産構成

	比率
投資信託証券	99.5%
投資対象ファンド − 豪ドル	99.4%
マネー・マーケット・マザーファンド	0.1%
コールローン他	0.5%

＜豪ドルコース＞（年2回分配型）

■基準価額および純資産総額の推移

・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	−2.9%	0.0%	−3.4%	−2.0%	2.2%	0.2%

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	9,960円
前月末比	−294円
純資産総額	0.46億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第20期	2022/12/20	0円
第19期	2022/06/20	0円
第18期	2021/12/20	10円
第17期	2021/06/21	10円
第16期	2020/12/21	10円
第15期	2020/06/22	0円
設定来累計		60円

■資産構成

	比率
投資信託証券	99.3%
投資対象ファンド − 豪ドル	99.2%
マネー・マーケット・マザーファンド	0.1%
コールローン他	0.7%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。・分配金実績がある場合は、ファンドの騰落率は分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・資産構成における投資信託証券は通貨名称を用いた略称としております。

※後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

追加型投信／海外／債券

月次レポート

2023年
02月28日現在

＜ブラジルレアルコース＞（毎月分配型）

■基準価額および純資産総額の推移

・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.8%	3.8%	0.5%	15.2%	0.8%	25.2%

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	3,443円
前月末比	−8円
純資産総額	0.91億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第141期	2023/02/20	35円
第140期	2023/01/20	50円
第139期	2022/12/20	50円
第138期	2022/11/21	50円
第137期	2022/10/20	50円
第136期	2022/09/20	50円
設定来累計		8,130円

■資産構成

	比率
投資信託証券	98.8%
投資対象ファンド－ブラジルレアル	98.8%
マネー・マーケット・マザーファンド	0.1%
コールローン他	1.2%

＜ブラジルレアルコース＞（年2回分配型）

■基準価額および純資産総額の推移

・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.8%	3.9%	0.5%	15.1%	0.8%	3.1%

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	10,245円
前月末比	+80円
純資産総額	0.20億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第20期	2022/12/20	0円
第19期	2022/06/20	0円
第18期	2021/12/20	0円
第17期	2021/06/21	0円
第16期	2020/12/21	0円
第15期	2020/06/22	0円
設定来累計		70円

■資産構成

	比率
投資信託証券	99.5%
投資対象ファンド－ブラジルレアル	99.4%
マネー・マーケット・マザーファンド	0.1%
コールローン他	0.5%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。・分配金実績がある場合は、ファンドの騰落率は分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・資産構成における投資信託証券は通貨名称を用いた略称としております。

※後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

追加型投信／海外／債券

月次レポート

2023年
02月28日現在

＜メキシコペソコース＞（毎月分配型）

■基準価額および純資産総額の推移

・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	5.0%	6.5%	12.6%	26.8%	25.2%	62.0%

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	6,873円
前月末比	+260円
純資産総額	39.17億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第119期	2023/02/20	70円
第118期	2023/01/20	70円
第117期	2022/12/20	70円
第116期	2022/11/21	70円
第115期	2022/10/20	70円
第114期	2022/09/20	70円
設定来累計		6,480円

■資産構成

	比率
投資信託証券	99.7%
投資対象ファンド － メキシコペソ	99.6%
マネー・マーケット・マザーファンド	0.1%
コールローン他	0.3%

＜メキシコペソコース＞（年2回分配型）

■基準価額および純資産総額の推移

・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	4.9%	6.4%	12.4%	26.7%	25.3%	54.5%

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	15,271円
前月末比	+720円
純資産総額	2.35億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第20期	2022/12/20	10円
第19期	2022/06/20	10円
第18期	2021/12/20	10円
第17期	2021/06/21	10円
第16期	2020/12/21	10円
第15期	2020/06/22	0円
設定来累計		130円

■資産構成

	比率
投資信託証券	98.9%
投資対象ファンド － メキシコペソ	98.7%
マネー・マーケット・マザーファンド	0.1%
コールローン他	1.1%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。・分配金実績がある場合は、ファンドの騰落率は分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・資産構成における投資信託証券は通貨名称を用いた略称としております。

※後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

追加型投信／海外／債券

月次レポート

2023年
02月28日現在

＜世界通貨分散コース＞（毎月分配型）

■基準価額および純資産総額の推移

・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.3%	1.8%	1.2%	4.5%	−1.2%	26.3%

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	6,063円
前月末比	−24円
純資産総額	21.47億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第114期	2023/02/20	40円
第113期	2023/01/20	60円
第112期	2022/12/20	60円
第111期	2022/11/21	60円
第110期	2022/10/20	60円
第109期	2022/09/20	60円
設定来累計		5,935円

■資産構成

	比率
投資信託証券	99.4%
投資対象ファンド − 世界通貨分散	99.3%
マネー・マーケット・マザーファンド	0.1%
コールローン他	0.6%

＜世界通貨分散コース＞（年2回分配型）

■基準価額および純資産総額の推移

・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.3%	1.8%	1.1%	4.4%	−1.2%	26.2%

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	12,424円
前月末比	+34円
純資産総額	0.44億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第19期	2022/12/20	10円
第18期	2022/06/20	10円
第17期	2021/12/20	10円
第16期	2021/06/21	10円
第15期	2020/12/21	10円
第14期	2020/06/22	10円
設定来累計		180円

■資産構成

	比率
投資信託証券	99.6%
投資対象ファンド − 世界通貨分散	99.5%
マネー・マーケット・マザーファンド	0.1%
コールローン他	0.4%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。・分配金実績がある場合は、ファンドの騰落率は分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・資産構成における投資信託証券は通貨名称を用いた略称としております。※世界通貨分散は、「ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド Ⅱ − クラスJ」および「ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド Ⅲ − クラスJ」の合算です。

※後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

■当月の基準価額の変動要因（概算）

＜豪ドルコース＞（毎月分配型）

	寄与度（円）
利子収入	44
為替取引によるプレミアム／コスト	-8
為替損益	-53
その他（売買損益等）	-183
信託報酬	-10
基準価額（分配金込み）	-209

＜豪ドルコース＞（年2回分配型）

	寄与度（円）
利子収入	62
為替取引によるプレミアム／コスト	-11
為替損益	-74
その他（売買損益等）	-257
信託報酬	-14
基準価額	-294

＜ブラジルレアルコース＞（毎月分配型）

	寄与度（円）
利子収入	21
為替取引によるプレミアム／コスト	19
為替損益	81
その他（売買損益等）	-90
信託報酬	-5
基準価額（分配金込み）	27

＜ブラジルレアルコース＞（年2回分配型）

	寄与度（円）
利子収入	62
為替取引によるプレミアム／コスト	57
為替損益	241
その他（売買損益等）	-266
信託報酬	-14
基準価額	80

＜メキシコペソコース＞（毎月分配型）

	寄与度（円）
利子収入	40
為替取引によるプレミアム／コスト	37
為替損益	438
その他（売買損益等）	-175
信託報酬	-9
基準価額（分配金込み）	330

＜メキシコペソコース＞（年2回分配型）

	寄与度（円）
利子収入	88
為替取引によるプレミアム／コスト	80
為替損益	955
その他（売買損益等）	-382
信託報酬	-21
基準価額	720

＜世界通貨分散コース＞（毎月分配型）

	寄与度（円）
利子収入	37
為替取引によるプレミアム／コスト	14
為替損益	130
その他（売買損益等）	-156
信託報酬	-8
基準価額（分配金込み）	16

＜世界通貨分散コース＞（年2回分配型）

	寄与度（円）
利子収入	75
為替取引によるプレミアム／コスト	28
為替損益	264
その他（売買損益等）	-316
信託報酬	-17
基準価額	34

・基準価額に与えた影響等をご理解いただくために簡便的に計算した概算値であり、その正確性、完全性を保証するものではありません。
・数値の一部はシミュレーションを用いているため、実際のファンドの数値とは異なります。
・為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）／コスト（金利差相当分の費用）は、対象通貨と米ドルの為替フォワードレート（1ヵ月）とスポットレートにより、為替取引によるプレミアム／コスト（プラスがプレミアム、マイナスがコスト）として簡便的に算出したものであり、実際の値とは異なります。
・「世界通貨」および「世界通貨の為替取引によるプレミアム／コスト」の詳細については、後記をご覧ください。
・為替損益は、対象通貨の円に対する為替評価損益の概算値です。
・その他（売買損益等）は、基準価額の変動幅から他の項目の合計を差し引いて算出しています。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

追加型投信／海外／債券

月次レポート

2023年
02月28日現在

実質的な投資を行うピムコ エマージング ボンド インカム ファンド（M）の運用状況

■ポートフォリオ特性

	ファンド
最終利回り	8.9%
直接利回り	7.5%
デュレーション	6.3
平均格付	BBB－

・実質的な投資を行う外国投資信託の月末の特性値を表示。
・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
・利回りは、計算日時点の評価に基づくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
・平均格付とは、基準日時点で当該ファンドが保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該ファンドに係る信用格付ではありません。

■債券格付分布

格付種類	比率
AAA格	6.9%
AA格	2.8%
A格	10.9%
BBB格	37.3%
BB格	18.2%
B格	15.9%
CCC格以下	8.0%

・実質的な投資を行う外国投資信託の月末の格付分布を表示。
・格付は、S&P、Moody'sのうち最も高い格付を表示しています。
・上記2社の格付を取得していない場合は、Fitchまたはピムコ社による独自の格付を表示します。
・先物取引、スワップ取引、オプション取引を考慮して算出しているため、取引内容によってはマイナスの値が表示されることがあります。
・上記は余裕資金運用に伴う短期金融商品保有分を含みます。
・なお、付加記号（＋、－等）を省略して集計し、S&Pの格付記号に基づき表示しています。

■組入上位10ヵ国・地域

国・地域	比率
1 サウジアラビア	7.8%
2 米国	7.3%
3 メキシコ	6.2%
4 インドネシア	6.2%
5 ペルー	5.0%
6 ブラジル	4.3%
7 ドミニカ	3.7%
8 フィリピン	3.4%
9 ナイジェリア	3.4%
10 コロンビア	2.8%

・実質的な投資を行う外国投資信託の月末の国・地域別組入比率を表示。
・先物取引、スワップ取引、オプション取引を考慮して算出。
・上記は余裕資金運用に伴う短期金融商品保有分を含みます。

■通貨別組入比率

通貨	比率
1 米ドル	99.5%
2 ユーロ	−0.0%
その他	0.5%

・実質的な投資を行う外国投資信託の月末の通貨別組入比率を表示。

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 346銘柄

銘柄	クーポン	償還日	国・地域	格付	比率
1 SAUDI INTERNATIONAL BOND	3.2500%	2026/10/26	サウジアラビア	A＋	2.0%
2 U S TREASURY NOTE	3.1250%	2029/08/31	米国	AAA	1.5%
3 ESKOM HOLDINGS SOC LTD SR UNSEC REGS	6.3500%	2028/08/10	南アフリカ	BB	1.4%
4 FED REPUBLIC OF BRAZIL	4.7500%	2050/01/14	ブラジル	BB	1.3%
5 EGYPT GOVT SR UNSEC	6.3750%	2031/04/11	エジプト	B	1.2%
6 PEMEX SR UNSEC	7.6900%	2050/01/23	メキシコ	BBB	1.1%
7 U S TREASURY BOND	2.0000%	2041/11/15	米国	AAA	1.1%
8 TURKEY (REP OF) UNSC GLBL	4.8750%	2043/04/16	トルコ	B	1.0%
9 U S TREASURY NOTE	2.3750%	2029/05/15	米国	AAA	0.9%
10 REPUBLIC OF NIGERIA REGS	6.5000%	2027/11/28	ナイジェリア	B－	0.9%

・比率は、実質的な投資を行う外国投資信託の月末の純資産総額に対する割合。
・上記は余裕資金運用に伴う短期金融商品保有分を含みます（レポ取引・CPを除く）。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

※後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

月次レポート

2023年
02月28日現在

追加型投信／海外／債券

・為替取引によるプレミアム／コストの値は、実際の為替取引によるプレミアム／コストとは異なります。為替市場の状況によっては、金利差相当分以上の為替取引によるコストとなる場合があります。
・各ファンドの実際の利回りはエマージング債券（新興国債券）の組入比率や投資銘柄、市場環境、為替取引による比率等の要因により変動しますので、下記の利回りとは異なります。

■【参考】米ドル建てエマージング債券と米国国債の利回り推移

・Bloombergのデータに基づき作成
エマージング債券利回り：JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドの最終利回り・・・①
スプレッド：JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドのスプレッド・・・②
米国国債利回り：エマージング債券の最終利回りからスプレッドを控除した利回り・・・①－②

■【参考】投資対象通貨の対円での月間騰落率

投資対象通貨	騰落率
豪ドル	−0.0%
ブラジルレアル	2.9%
メキシコペソ	6.7%
カナダドル	3.0%
インドネシアルピア	3.4%
インドルピー	3.1%
韓国ウォン	−2.3%
中国元（オフショア）	1.5%
トルコリラ	4.1%
ユーロ	2.2%
英ポンド	2.0%
米ドル	4.5%

・上記データは、投資対象通貨の対円での月間騰落率を参考のために掲載したものであり、実際のファンドの運用成果への寄与度とは異なります。
・為替は、ブラジルレアル、メキシコペソ、トルコリラ、中国元（オフショア）についてはBloombergの公表レートを、それ以外の通貨については三菱UFJ銀行発表の対顧客電信売買相場の仲値をそれぞれ使用しております。
・なお、ファンドにおける為替取引にあたっては、一部新興国通貨の場合、「NDF（ノン・デリバラブル・フォワード）取引」を利用する場合があります。

■【参考】対象通貨の為替取引によるプレミアム／コスト（シミュレーション）と為替レート推移

・為替取引によるプレミアム／コストは対象通貨と米ドルの為替フォワードレート（1ヵ月）とスポットレートにより、為替取引によるプレミアム／コスト（プラスが為替取引によるプレミアム、マイナスが為替取引によるコスト）相当として算出。
・移動平均は、参考として為替取引によるプレミアム／コストの数値を3ヵ月移動平均（営業日ベース）にて掲載しています。
・為替は、米ドル、英ポンド、ユーロ、カナダドル、豪ドル、インドルピー、インドネシアルピア、韓国ウォンについては三菱UFJ銀行発表の対顧客電信売買相場の仲値を、ブラジルレアル、メキシコペソ、トルコリラ、中国元（オフショア）についてはBloombergの公表レートをそれぞれ使用しております。
・「世界通貨」は豪ドル、ブラジルレアル、メキシコペソ、カナダドル、インドネシアルピア、インドルピー、韓国ウォン、中国元（オフショア）、トルコリラ、ユーロ、英ポンド、米ドルの各変動率の平均を指数化（2011年3月31日＝100）したものです（合成通貨値）。
・「世界通貨の為替取引によるプレミアム／コスト」は、上記対象通貨の為替フォワードレート（1ヵ月）とスポットレートにて算出したものの平均です（合成値）。

※後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

月次レポート

2023年
02月28日現在

追加型投信／海外／債券

■運用担当者コメント

【市況動向】
新興国債券市場（J.P. Morgan EMBI Global Diversified）は、スプレッド（米国国債との利回り格差）の変化は小幅なものにとどまったものの、米国金利が上昇したことがマイナスに作用し、月次リターンはマイナスとなりました。米国債券市場では、米国の1月の雇用統計など一部の経済指標が市場予想を上回り、今後の利上げ幅が予想よりも大きくなるとの見方が強まり、米国金利は上昇しました。新興国債券市場では、スプレッドの変化は小幅なものにとどまりました。国別では、スリランカなどが堅調に推移した一方、地方選挙の結果等を受けた政治的な不透明感の高まりを背景にエクアドルが軟調に推移しました。

【運用状況（分配金実績がある場合、基準価額の騰落は分配金再投資ベース）】
外国投資信託への投資を通じてエマージング債券を高位に組み入れた運用を行いました。各ファンドの基準価額の変動要因は以下の通りです。
債券市況の下落等が各ファンドの基準価額にマイナスに影響しました。
■PIMCO ニューワールド円インカムファンド（毎月分配型）/（年2回分配型）
上記要因の他、為替ヘッジコスト等がマイナスに影響し、基準価額は下落しました。
■PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド（毎月分配型）/（年2回分配型）
上記要因の他、米ドルが対円で上昇したこと等がプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。
■PIMCO ニューワールドインカムファンド（毎月分配型）/（年2回分配型）
上記要因の他、豪ドルコースを除く全ての対象通貨が対円で上昇したこと等がプラスに寄与しました。基準価額は、豪ドルコースを除く全てのコースで上昇となりました。

【今後の運用方針】
＜投資対象の選別が重要なポイント＞
欧州での天然ガス価格の下落、中国のゼロコロナ政策の終了などが景気への下支えとなり、先進国が2023年中に景気後退に入る可能性は低下したと考えています。また、金融政策については、今後はインフレ率の低下が見込まれる一方で、主要中央銀行の目標水準まで低下するには相応の時間を要することから、欧米の中央銀行は、2023年前半は利上げを継続し、利上げ休止は2023年後半になるものと予想しています。なお、金融引き締めの景気に対する影響は一定の時間を経てあらわれることに加えて、インフレ率を中央銀行の目標水準にまで低下させるためには失業率の相応の上昇を容認せざるを得ないと考えられることから、2024年における景気後退リスクは依然として高いとみています。エマージング諸国については、ブラジルをはじめとする一部の国では米国に先立って利上げを開始したことに加え、資源価格の上昇が落ち着いてきたことなどからインフレがピークアウトの兆しをみせており、2023年の成長率は2022年からやや持ち直すとの見通しです。また、エマージング債券市場ではスプレッドが相応に拡大していることや、実質金利が上昇していることなどが今後のパフォーマンスを下支えすると期待されます。一方で、米国等の金融政策の見通しが明確になるまでは投資対象の選別をより慎重に行う必要があると考えています。こうした見通しの下、資源価格上昇の恩恵を受けるナイジェリアや、格付対比で利回りが魅力的である南アフリカ等を積極方針とします。一方、貿易摩擦等が意識される中国や、利回り面での魅力が乏しいとみているカタールをはじめとした中東諸国等を消極姿勢とします。

・ピムコジャパンリミテッドの資料に基づき作成しています。・市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。

■運用状況等（各コースの運用状況）

	豪ドルコース（毎月分配型）	ブラジルレアルコース（毎月分配型）	メキシコペソコース（毎月分配型）	世界通貨分散コース（毎月分配型）	豪ドルコース（年2回分配型）	ブラジルレアルコース（年2回分配型）	メキシコペソコース（年2回分配型）	世界通貨分散コース（年2回分配型）
基準価額	7,040円	3,443円	6,873円	6,063円	9,960円	10,245円	15,271円	12,424円
月次騰落率	−2.9%	0.8%	5.0%	0.3%	−2.9%	0.8%	4.9%	0.3%
当月分配金	35円	35円	70円	40円	−円	−円	−円	−円

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用、税金等は考慮していません。分配金実績がある場合は、ファンドの騰落率は分配金を再投資したものとして計算しています。・（年2回分配型）の決算日は毎年6・12月の各20日（休業日の場合は翌営業日）です。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

■本資料で使用している指数について
・JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドとは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している米ドル建ての新興国国債および国債に準じる債券のパフォーマンスを表す指数で、指数構成国の組入比率に調整を加えた指数です。
・JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。
・JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドは、当ファンドのベンチマークではなく、運用実績を示すものではありません。

収益分配金に関する留意事項

●分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託から分配金が支払われるイメージ

●分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合

前期決算日から基準価額が下落した場合

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご留意ください。

分配準備積立金：当期の①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益のうち、当期分配金として支払わなかった残りの金額をいいます。信託財産に留保され、次期以降の分配金の支払いに充当できる分配対象額となります。

収益調整金：追加型投資信託で追加設定が行われることによって、既存の受益者への収益分配可能額が薄まらないようにするために設けられた勘定です。

●投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合

※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。
また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合

普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金（特別分配金）：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

（注）普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）をご参照ください。

購入時手数料に関する留意事項

お客さまにご負担いただく購入時手数料の具体例は以下の通りです。販売会社によっては金額指定（購入時手数料を含む場合と含まない場合があります）、口数指定のいずれかのみのお取扱いになる場合があります。くわしくは、販売会社にご確認ください。

［金額を指定して購入する場合］（購入時手数料を含む場合）

例えば、100万円の金額指定でご購入いただく場合、100万円の中から購入時手数料（税込）をご負担いただきますので、100万円全額が当該ファンドの購入金額となるものではありません。

［口数を指定して購入する場合］

例えば、基準価額10,000円（1万口当たり）の時に100万口ご購入いただく場合、購入時手数料＝（10,000円÷1万口）×100万口×手数料率（税込）となり、100万円と購入時手数料の合計額をお支払いいただくことになります。

■通貨選択型ファンドの収益のイメージ

各ファンドの収益の源泉としては、以下の3つの要素があげられます。

各ファンドにおける収益の源泉と基準価額の変動要因は以下の通りです。

それぞれの収益源に相応してリスクが内在していることに留意が必要です。

! ただし、為替市場の状況によっては、為替取引によるプレミアム／コストが、金利差相当分からカイ離する場合があります。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

追加型投信／海外／債券

ファンドの目的・特色

■ファンドの目的
米ドル建てを中心とした世界のエマージング債券等を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。

■ファンドの特色
PIMCO ニューワールドインカムファンドは、以下の8本のファンドで構成される投資信託です。

＜豪ドルコース＞（毎月分配型）	／	＜豪ドルコース＞（年2回分配型）
＜ブラジルレアルコース＞（毎月分配型）	／	＜ブラジルレアルコース＞（年2回分配型）
＜メキシコペソコース＞（毎月分配型）	／	＜メキシコペソコース＞（年2回分配型）
＜世界通貨分散コース＞（毎月分配型）	／	＜世界通貨分散コース＞（年2回分配型）

＊世界通貨分散コースにおいては、12通貨（豪ドル、ブラジルレアル、メキシコペソ、カナダドル、インドネシアルピア、インドルピー、韓国ウォン、中国元、トルコリラ、ユーロ、英ポンド、米ドル）への実質的な配分は12分の1程度ずつになることを基本とします。ただし、投資環境、資金動向、為替の変動等により、実質的な通貨配分が12分の1程度ずつからカイ離する場合があります。

投資対象　米ドル建てを中心とした世界のエマージング債券等が実質的な主要投資対象です。
・主として円建外国投資信託への投資を通じて、米ドル建てを中心とした世界のエマージング債券（新興経済国の政府および政府機関等の発行もしくは保証する債券（ソブリン債券、準ソブリン債券））に実質的な投資を行います。また、エマージング債券と同様の投資効果を持つ派生商品を活用する場合があります。証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンド（わが国の短期公社債等に投資）への投資も行います。

運用方法　投資対象とする円建外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。

運用の委託先　投資信託証券への運用の指図に関する権限をピムコジャパンリミテッドに委託します。

為替対応方針　各ファンドが投資を行う外国投資信託においては、米ドル建てを中心としたエマージング債券等に投資を行う一方で、米ドル売り、各ファンドの対象通貨買いの為替取引を行います。これにより、「為替取引によるプレミアム(金利差相当分の収益)／コスト（金利差相当分の費用）」、「為替差益／差損」が生じます。

＜世界通貨分散コースについて＞
・通貨の分散を考慮し、原則として12通貨へ投資を行います。また、各通貨の実質的な配分が概ね均等になることを基本とします。
・組入通貨については、世界各国の長期的な経済構造の変化等を考慮し、入替えを行う場合があります。なお、資本規制等が設けられ、継続的な投資が困難となった場合等には、当該通貨を除外することがあります。

分配方針　「毎月分配型」は毎月の決算時（20日（休業日の場合は翌営業日））に収益分配を行います。「年2回分配型」は年2回の決算時（6・12月の各20日（休業日の場合は翌営業日））に分配金額を決定します。
「毎月分配型」
・原則として、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。
・分配対象収益が少額の場合は、分配を行わないことがあります。また、分配金額は運用実績に応じて変動します。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

「年2回分配型」
・分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

■ファンドの仕組み
・ファンド・オブ・ファンズ方式により運用を行います。
＜投資対象ファンド＞
ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド Ⅱ － クラスJ（AUD）（＜豪ドルコース＞、＜世界通貨分散コース＞が投資します。）
ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド Ⅱ － クラスJ（BRL）（＜ブラジルレアルコース＞、＜世界通貨分散コース＞が投資します。）
ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド Ⅱ － クラスJ（MXN）（＜メキシコペソコース＞、＜世界通貨分散コース＞が投資します。）
ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド Ⅱ － クラスJ（CAD）（＜世界通貨分散コース＞が投資します。）
ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド Ⅱ － クラスJ（IDR）（＜世界通貨分散コース＞が投資します。）
ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド Ⅱ － クラスJ（INR）（＜世界通貨分散コース＞が投資します。）
ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド Ⅱ － クラスJ（KRW）（＜世界通貨分散コース＞が投資します。）
ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド Ⅱ － クラスJ（CNH）（＜世界通貨分散コース＞が投資します。）
ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド Ⅱ － クラスJ（TRY）（＜世界通貨分散コース＞が投資します。）
ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド Ⅲ － クラスJ（EUR）（＜世界通貨分散コース＞が投資します。）
ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド Ⅲ － クラスJ（GBP）（＜世界通貨分散コース＞が投資します。）
ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド Ⅲ － クラスJ（USD）（＜世界通貨分散コース＞が投資します。）
マネー・マーケット・マザーファンド（わが国の短期公社債等に投資）

PIMCO ニューワールドインカムファンド

追加型投信／海外／債券

ファンドの目的・特色

・世界通貨分散コース（毎月分配型）および世界通貨分散コース（年2回分配型）が投資対象とする投資信託証券については、今後変更となる場合があります。
・各ファンド間でスイッチングが可能です。スイッチングの際の購入時手数料は、販売会社が定めるものとします。また、換金するファンドに対して税金がかかります。なお、販売会社によっては、全部または一部のスイッチングの取扱いを行わない場合があります。詳しくは、販売会社にご確認ください。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

投資リスク

■基準価額の変動要因
ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。
したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
投資信託は預貯金と異なります。
ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

価格変動リスク	一般に、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、ファンドはその影響を受け組入公社債の価格の下落は基準価額の下落要因となります。
為替変動リスク	■世界通貨分散コース（毎月分配型）および世界通貨分散コース（年2回分配型）以外の各コース 各ファンドの組入外貨建資産は主として米ドル建て資産ですが、米ドル売り、各ファンドの対象通貨買いの為替取引を行うため、各ファンドの対象通貨の対円での為替変動の影響を大きく受けます。 為替取引を行う場合で当該通貨の金利が米ドル金利より低いときには、これらの金利差相当分が為替取引によるコストとなります。ただし、為替市場の状況によっては、金利差相当分以上の為替取引によるコストとなる場合があります。 為替に関する取引規制等がある場合など、通貨によっては、取引量が少なく需給動向等の影響を受けやすいため、市場で取引もしくは公表されている金利と大きくカイ離した金利水準をもとに取引されることがあります。このため、当該通貨の金利が米ドルより高いときであっても、為替取引によるコストが生じる場合があります。 ■世界通貨分散コース（毎月分配型）および世界通貨分散コース（年2回分配型） 各ファンドの組入外貨建資産は主として米ドル建て資産ですが、米ドル売り、世界通貨買いの為替取引を行うため、当該世界通貨の対円での為替変動の影響を大きく受けます。 為替取引を行う場合で当該通貨の金利が米ドル金利より低いときには、これらの金利差相当分が為替取引によるコストとなります。ただし、為替市場の状況によっては、金利差相当分以上の為替取引によるコストとなる場合があります。 為替に関する取引規制等がある場合など、通貨によっては、取引量が少なく需給動向等の影響を受けやすいため、市場で取引もしくは公表されている金利と大きくカイ離した金利水準をもとに取引されることがあります。このため、当該通貨の金利が米ドルより高いときであっても、為替取引によるコストが生じる場合があります。 *世界通貨は、豪ドル、ブラジルレアル、メキシコペソ、カナダドル、インドネシアルピア、インドルピー、韓国ウォン、中国元、トルコリラ、ユーロ、英ポンド、米ドルが各々12分の1程度ずつで構成されます。
信用リスク	組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。
カントリー・リスク	新興国への投資は、先進国への投資を行う場合に比べ、投資対象国におけるクーデターや重大な政治体制の変更、資産凍結を含む重大な規制の導入、政府のデフォルト等の発生による影響を受けることにより、価格変動・為替変動・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。

■その他の留意点
・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
・ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付けが中止となる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

追加型投信／海外／債券

手続・手数料等

■お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
換金単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込不可日	次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。 ・ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行の休業日 ・ニューヨークにおける債券市場の取引停止日 ※具体的な日付については、委託会社のホームページ（「ファンド関連情報」内の「お申込み不可日一覧」）をご覧ください。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情（投資対象国における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等）による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等）があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。
信託期間	■豪ドルコース（毎月分配型）／ブラジルレアルコース（毎月分配型） 2025年11月20日まで（2011年3月31日設定） ■メキシコペソコース（毎月分配型） 2025年11月20日まで（2013年1月16日設定） ■豪ドルコース（年2回分配型）／ブラジルレアルコース（年2回分配型）／メキシコペソコース（年2回分配型） 2025年11月20日まで（2013年2月20日設定） ■世界通貨分散コース（毎月分配型）／世界通貨分散コース（年2回分配型） 2025年11月20日まで（2013年7月1日設定）
繰上償還	各ファンドについて、受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合、または各ファンドの受益権の口数を合計した口数が50億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。 ■世界通貨分散コース（毎月分配型）／世界通貨分散コース（年2回分配型） 投資対象とするすべての外国投資信託が償還する場合には繰上償還となります。 ■各ファンド（世界通貨分散コース（毎月分配型）、世界通貨分散コース（年2回分配型）を除く） 投資対象とする外国投資信託が償還する場合には繰上償還となります。
決算日	■豪ドルコース（毎月分配型）／ブラジルレアルコース（毎月分配型）／メキシコペソコース（毎月分配型）／世界通貨分散コース（毎月分配型） 毎月20日（休業日の場合は翌営業日） ■豪ドルコース（年2回分配型）／ブラジルレアルコース（年2回分配型）／メキシコペソコース（年2回分配型）／世界通貨分散コース（年2回分配型） 毎年6・12月の20日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	■豪ドルコース（毎月分配型）／ブラジルレアルコース（毎月分配型）／メキシコペソコース（毎月分配型）／世界通貨分散コース（毎月分配型） 毎月の決算時に分配を行います。 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。 ■豪ドルコース（年2回分配型）／ブラジルレアルコース（年2回分配型）／メキシコペソコース（年2回分配型）／世界通貨分散コース（年2回分配型） 年2回の決算時に分配金額を決定します。（分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。） 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人受益者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。くわしくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

追加型投信／海外／債券

手続・手数料等

■ファンドの費用

お客さまが直接的に負担する費用	
購入時手数料	購入価額に対して、上限3.3%（税抜 3%）（販売会社が定めます） （購入される販売会社により異なります。くわしくは、販売会社にご確認ください。）
信託財産留保額	ありません。
お客さまが信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用 （信託報酬）	日々の純資産総額に対して、年率1.815%（税抜 年率1.65%）をかけた額 ファンドが投資対象とする投資信託証券では運用管理費用（信託報酬）はかかりませんので、お客さまが負担する実質的な運用管理費用（信託報酬）は上記と同じです。
その他の費用・手数料	監査法人に支払われるファンドの監査費用・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料・投資対象とする投資信託証券における諸費用および税金等・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用・その他信託事務の処理にかかる諸費用等についてもファンドが負担します。 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用（信託報酬）および監査費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※上記の費用（手数料等）については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。
なお、ファンドが負担する費用（手数料等）の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

●本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。●本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。●本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。●投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

●委託会社（ファンドの運用の指図等）
三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第404号
加入協会：一般社団法人 投資信託協会
一般社団法人 日本投資顧問業協会
＜ホームページアドレス＞ https://www.am.mufg.jp/
＜お客さま専用フリーダイヤル＞ 0120－151034
（受付時間 営業日の9:00～17:00）

●受託会社（ファンドの財産の保管・管理等）
三菱UFJ信託銀行株式会社

ご購入の際には、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

2023年02月28日現在

販売会社情報一覧表

投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は下記の販売会社まで

ファンド名称：PIMCO ニューワールドインカムファンド

商号	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
岡三証券株式会社（一部コースのみ取扱）	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第53号	○	○	○	○
丸三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第167号	○			

・商号欄に＊の表示がある場合は取次販売会社です。・商号欄に（※）の表示がある場合は新規申込のお取扱いを中止しております。